

長崎人がそれぞれの“スキ”を発信!!

ながさき ラバーズ 長崎 ハタ LOVERS

今月のLOVERS

小川 あきひろ 暁博 さん



Q1. ハタラバーズになったきっかけは?

小さい頃からハタに囲まれた生活をしていました。そんなこともあり、子どもの頃に出場していた大会はどれも優勝。揚げている回数が違いますから。

父が倒れ、店を継ぐことになったときは竹の削り方も和紙の染め方も全て手探り。父の残した削った竹のしなり具合を確認し何本も削りました。これもハタ揚げと一緒に。「数をこなす」ことでここまでやってきました。

あなたもLOVERSになろう! 詳しくは公式サイトをチェック



フェイスブック
@nagasaki lovers



インスタグラム
@nagasaki lovers



ホームページ
長崎LOVERS

長崎には、夜景やおくんち、ちゃんぽん、カステラなど魅力がいっぱいです。そこで始まったプロジェクトが「長崎〇〇ラバーズ」。市民一人ひとりが自分の“スキ”を発信し、長崎を盛り上げていく取り組みです。今回は、明治40年創業小川ハタ店3代目の小川暁博さんに長崎の“スキ”をインタビューしました。

Q2. ハタの魅力は?

やっぱりハタは揚げるのが楽しい。魅力は自分の意のまま左右に動かし操ることができることです。「喧嘩ハタ」といって相手とたこ糸を切り合う競技は大人も楽しめます。赤・青・白のハタが空に映え、さまざまな柄が浮かぶ姿はカッコいいですよ。模様にはそれぞれ意味もあるんです。そう思うと見るのも楽しいですよ。

Q3. どういうふうに広げていきたい?

どんな人でも揚げられるようにと自分流に試行錯誤しながらハタを作ってきました。店には常連のかたはもちろん、観光客のかたも来てくれます。

今は地元の学生や修学旅行生にもハタ揚げや作り方を教えています。特別支援学校の生徒さんにも人気で、一生懸命作業していますよ。



働き盛りの長崎人をクローズアップ!!



チューリッヒ保険会社 長崎オフィス 林 てるとし 輝俊 さん



世界210以上の国と地域で保険商品やサービスを提供している会社です。長崎オフィスでは、自動車保険の契約手続きや事故対応を行っています。今回は入社2年目の林さんを紹介합니다。

Q1. この会社に就職した理由は?

福岡出身ですが、長崎の大学に通っていたことや祖父母が長崎に住んでいたことから、県内就職を希望していました。この会社とは、大学で開催された説明会を通して出会いました。職場訪問などに参加し、社員同士が気軽に相談し合える雰囲気や長崎にしながら全国を舞台に活躍できることに魅力を感じ、入社しました。

Q2. どのような仕事をしていますか?

カスタマーケアセンターで、自動車保険の新規契約や契約変更などの電話対応を行っています。

Q3. どのところにやりがいを感じますか?

お客さまに「ありがとう」と言ってもらえたときです。

電話のほとんどが、困ったこと、分からないこと、やりたいことがあるときにかけられてくるので、丁寧に素早い対応が求められます。普段から問い合わせが多い内容を確認したり、相手の状況を考えながら会話したりすることで、お客さまに満足していただけるように心掛けています。



Q4. 職場の雰囲気はどのようにですか?

社内のサポート体制がしっかりしているので、とても働きやすいです。近くに管理者がいるので、問い合わせの内容で分からないことがあるとすぐに相談することができます。また、新人研修なども充実しているので、安心して働くことができます。

Q5. 今後の目標は?

お客さまにより満足してもらえるように電話対応のスキル向上や契約に関する知識を深めていきたいです。将来的にはチーム運営を担う管理者になりたいですね。

「長崎キラリ☆カンパニー」

長崎のキラリ輝く地元企業を、長崎ケーブルメディアの「なんでんカフェ」の放送でも紹介しています。

